

平成20年度 夏期総合科目 D. 人間・環境一般  
「環境・エネルギー問題を考える」

毎週金曜日5限(16:20 - 17:50)  
駒場1号館 159教室

講義URL: <http://sunshine.naoe.t.u-tokyo.ac.jp/jun/kougi/k-sougou/2008s.html>

● 講義内容

- 人類の営みと地球環境の調和、持続可能な社会の構築は21世紀最大の課題であり、これまで発展を遂げてきた現代文明が直面している極めて深刻、かつ人類の存続にかかわる最重要課題である。これらの課題を解決するためには、工学の要素技術や総合技術のみならず、環境・エネルギーの経済学や政策論等の視点も取り入れた総合的・学際的アプローチが必要である。本講義では、エネルギー問題・地球環境問題に関わっている工学部教員の話題提供をもとに、エネルギーと地球環境問題とその解決策を考える。

● 質問の仕方について

- 駒場の大教室では、時間的制約からなかなか質疑応答が十分にできませんので、出席確認用に毎回回収しているアンケートに質問を書く欄を設けてあります。
  - アンケートにメールアドレスを書いている人には、個別にメールで回答しますので、講義内容・進学情報その他、遠慮無く質問や要望を書いて下さい。
- また、下の日程表に各教員の連絡先をリンクしていますので、そちらから直接個別の質問をしても結構です。
- なお、これまでに多かった共通の質問・要望についてはFAQを作成していますので、まずこれを読んで下さい。

● 成績評価:平常点5割、レポート点5割

- 平常点:毎回配付・回収する講義アンケートで出席をチェックするので、必ず提出すること(なお、アンケートの内容をもって平常点とします)。
  - なお、第1回目の講義だけは講義選択期間につき、出席をカウントしません。
- レポート:各教員がレポート課題を提示するので、**合計2課題**を選び、「**レポート本体に**」氏名 学生証番号 学年 所属学部・学科(コース) レポート出題教員名を明記して(特に指定のない場合)それぞれA4用紙で3枚以上のレポートとして提出すること。**2008年7月18日(金曜日)必着**で、次のいずれかの方法で提出すること。
  - レポート提出専用宛先の添付ファイルで提出する。
    - メールでの提出はこのアドレス宛に締切までに「**2課題同時に**」提出されたものしか受け付けません。締切後や各教員のメールアドレス宛に提出されたものは採点しませんので注意して下さい。
    - 添付ファイルは**2課題別々のファイル**とし、添付ファイル名は必ず半角英数字を用いて「#-999999Z.doc」として下さい。(ここで、#=1~12の部分に下表における何回目の講義に対するレポートかの区別を、999999Zの部分に各自の学生証番号を書いて下さい。)
    - レポートをメールで受け取る場合は通信上の事故も想定されますので、レポートを受け取ったら1週間以内に受理通知を出します。提出後1週間以内に受理通知の返信がなければ、採点されない 見受験になると考え、必ず送信記録を添付してメールで連絡して下さい。
  - 以下まで郵送するか持参する(この場合は受理通知は送付しません)。

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1  
東京大学工学部4号館1階  
システム創成学科 環境・エネルギーシステムコース 事務室  
Tel: 03-5841-7016(内線27016)

● 関連講義

- 夏学期総合科目、火曜5限(E.物質・生命一般)医学物理入門
- 夏学期総合科目、木曜5限(D.現代技術)環境・エネルギー工学
- 夏学期総合科目、木曜5限(D.人間・環境一般)海の魅力と海の基礎
- 冬学期総合科目、火曜5限(B.国際・地域一般)原子力・エネルギーと国際社会
- 冬学期総合科目、水曜5限(D.人間・環境一般)地球に生きる
- 冬学期総合科目、木曜5限(F.数理・情報一般)持続可能社会実現のための海洋利用
- 冬学期総合科目、金曜5限(D.人間・環境一般)エネルギー問題・地球環境問題を考える

● 講義予定、配付資料、レポート課題

- 各講義終了前は暫定的に昨年度の講義資料とレポート課題を掲載しています(著作権の関係で掲載できないものもあります。今年度のものは各講義終了後に更新しますので、特にレポート課題は古いものに解答しないよう注意して下さい。

回	月日	担当教員	タイトル	配布物等	レポート課題
1	4/18	高橋	ガイダンス、 エネルギーバランス・各種省エネ技術		
2	4/25	加藤	地球史から見た環境・エネルギー問題		
3	5/2	山口	環境問題へのGIS(地理情報システム)の利用		
4	5/9	石渡、村上	駒場出張オープンラボ		
5	5/16	寺井	燃料電池と水素エネルギー		
休	5/23	.	(5/24-25 五月祭出展)		
6	5/30	小川	政策実務担当者を交えたパネルディスカッション		
7	6/6	上坂	環境と放射線		
8	6/13	玉木	日本の海洋権益とエネルギー問題を考える		
9	6/20	増田	天然ガス開発 - 技術革新と実現のタイミング		
10	6/27	藤田	リサイクルと持続可能な社会構築		
11	7/4	影本	身近な環境問題を考える		
12	7/9 水曜	石渡	原子力エネルギーの開発と利用		
13	7/11	佐藤(徹)	海洋環境創成と社会受容性		